

水辺から眺める川景色：  
水辺に近づくと まちの風景とともに 瀬音が聞こえてくる



撮影：2013年11月（岩手県・盛岡市）

◆川の眺望風景から見えてくること

中津川中流部の風景からは、よい河川景観としての特徴が見られます。1つには護岸のスケールが大きくはなく、また地味な色合いのため河川空間と街並みが一体的に見えます。さらに遠方の山並みの稜線を壊す建造物がないことです。

大銀杏はこの地域のシンボルとなっています。街路樹の銀杏は強剪定により円錐型に様変わりをしますが、制約なく育つ銀杏は丸い樹形となるようです。独立樹としての生命力あふれる姿です。

岡村幸二（JRRN会員）